

11:07受

1/2

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第18235報)

平成30年 6月 13日 11時 00分	
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦 連絡先 0240-30-9301
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。 ・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 6月11日] 今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。 【公表区分: その他】
その他の事項の対応(注3)	※添付の有・無 なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2018年6月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	6月11日	6月11日	6月11日	6月11日
採取時刻	10:03	9:40	9:51	9:43
Cs-134(約2年)	60	82	320	ND(11)
Cs-137(約30年)	500	850	3,100	62
全β	670	2,600	3,800	150
H-3(約12年)	ND(120)	390	ND(120)	310

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

1/3

11:07受

様式0-1(1/2)
(第18236報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成30年 6月13日 11時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽1南西側及び北東側の滲えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。 ・地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日 6月12日] ・地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 6月11日] 今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。 引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。 【公表区分：D統】 ※添付の有・無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2018年6月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

地下貯水槽観測孔 分析結果(2018年6月12日分)

地下貯水槽観測孔(i~iii)												
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12
採取時刻		8:15				8:06				7:53		
全ベータ(Bq/L)		ND(24)				ND(24)				ND(27)		

地下貯水槽観測孔(i~iii)							地下貯水槽観測孔(vi)			
	A13	A14	A15	A16	A17	A18	A19	B1	B2	B3
採取時刻		7:45				8:00				
全ベータ(Bq/L)		49				ND(27)				

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2018年6月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2018年6月11日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔						
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧
採取時刻		8:18	8:36							7:58
全ベータ(Bq/L)		ND(22)	ND(22)							40
トリチウム(Bq/L)		63	27							200

半減期 トリチウム:約12年

* トリチウム以外のデータは6月12日にお知らせ済み。

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

14:46受
応急措置の概要 (原子炉施設)1/8 様式9-1(1/2)
(第18237報)

平成30年6月13日 14時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [6月13日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 6月12日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 6月12日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 6月8日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 6月12日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 6月12日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>地下水バイパス一時貯留タンクグループ2の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、6月14日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果 [採取日 6月7日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/8

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年6月13日 11:00 現在

【留意事項】
各計測器については、地震やその後の震害直後の影響を避けて、通常の使用環境条件を扱っているものもあり、正しく測定されない可能性があります。計測器を停止している、アラームの状態を把握するために、このような計測の不確実性を考慮し、また、最新の計測器から得られる情報を使用して変化の傾向にも留意して報告的に更新している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (6/13 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (6/13 11:00 現在)	給水系：1.5m ³ /h CS系：1.5m ³ /h (6/13 11:00 現在)	
原子炉压力容器底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 21.9°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 21.7°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 21.7°C (6/13 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 27.6°C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 28.4°C (6/13 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 25.7°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 24.6°C (6/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 22.1°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 21.8°C (6/13 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 28.0°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 27.9°C (6/13 11:00 現在)	格納容器空調機長り空気温度 (TE-16-114A) : 25.6°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 24.1°C (6/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器圧力	1.15kPa _g (6/13 11:00 現在)	3.67kPa _g (6/13 11:00 現在)	0.31kPa _g (6/13 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH) : 13.60Nm ³ /h (JP-A) : 14.05Nm ³ /h (JP-B) : -Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (6/13 11:00 現在)	RPV : 11.24Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (6/13 11:00 現在)	RPV : 16.36Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (6/13 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器ガス管理システム排気流量	21.0m ³ /h (6/13 11:00 現在)	16.22Nm ³ /h (6/13 11:00 現在)	18.00Nm ³ /h (6/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器水素濃度 ※1	A系：0.00vol% B系：0.00vol% (6/13 11:00 現在)	A系：0.00vol% B系：0.07vol% (6/13 11:00 現在)	A系：0.02vol% B系：0.03vol% (6/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器放射能濃度 (Xe135) ※2	A系：指示値 1.26E-03 検出限界値 4.10E-04 Ba/cm ³ B系：指示値 1.14E-03 検出限界値 3.80E-04 Ba/cm ³ (6/13 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 1.6E-01 Ba/cm ³ B系：指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm ³ (6/13 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 Ba/cm ³ B系：指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 Ba/cm ³ (6/13 11:00 現在)	
使用済燃料プール水温度	27.7°C (6/13 11:00 現在)	27.7°C (6/13 11:00 現在)	27.0°C (6/13 11:00 現在)	20.0°C (6/13 5:00 現在) ※5
FPC 入排水量	4.03m ³ (6/13 11:00 現在)	3.48m ³ (6/13 11:00 現在)	2.92m ³ (6/13 11:00 現在)	67.00X100mm (6/13 11:00 現在)

【計測機に関する情報】
※1：指し値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度を記載する。
※2：指し値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記載する。
※3：放射能濃度の単位は、圧力で濃度換算した値を記載する。
※4：窒素封入停止中
※5：作業により4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中のため、4号機使用済燃料プール水温度に制しては至近のデータを記載。

2018年6月13日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水域種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (5/27 to 6/12) and measurement location (① to ⑨). Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (5/27 to 6/12) and measurement location (① to ⑨). Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (5/27 to 6/12) and measurement location (① to ⑨). Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

- <測定箇所>
①4号T/8建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤焼固体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトシールド建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧焼固体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトシールド建屋南東

※I-1はサンプリング測定を継続していないことを示す。
※⑥は⑦が採取不可となったため、地下水流の上流側として測定し、連1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/6/2~)
※NDは検出限界未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

3/8

2018年6月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路						物揚場排水路					
	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日		6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日	
採取日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日		6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日	
採取時刻	8:00	7:54	8:00	8:45	7:30		8:05	7:49	8:05	8:40	7:35	
降雨量(mm/日)	0	0	8.5	82.5	4.5		0	0	8.5	82.5	4.5	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	0.95	0.72	ND(0.69)	ND(0.72)	0.50		1.7	ND(0.82)	0.76	2.9	ND(0.62)	
Cs-137(約30年)	6.6	6.8	7.4	6.5	3.9		18	3.4	5.2	33	10	
全β	19	18	13	9.8	10		44	7.2	6.5	33	13	
H-3(約12年)	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	

単位: Bq/L

	K排水路						C排水路					
	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日		6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日	
採取日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日		6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日	
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00		6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	
降雨量(mm/日)	0	0	8.5	82.5	4.5		0	0	8.5	82.5	4.5	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	0.83	ND(0.89)	1.8	3.3	18*		ND(0.57)	ND(0.60)	ND(0.62)	ND(0.46)	ND(0.67)	
Cs-137(約30年)	7.8	9.2	21	35	170*		ND(0.85)	ND(0.91)	ND(0.82)	ND(0.83)	ND(0.74)	
全β	11	13	54	88	240*		ND(4.0)	ND(3.5)	6.4	8.0	20	
H-3(約12年)	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	

* 本枠内が今回公表データ。他は6月12日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

※ 降雨の影響により上昇したと考えられる。

4/8

2018年6月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(塩)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日
塩素(単位: ppm)	8:04	7:45								7:48	8:21	7:53	7:29	8:17
Cs-134(約2年)	ND(0.48)	1,500								ND(0.48)	10	ND(0.49)	ND(0.42)	ND(0.36)
Cs-137(約30年)	0.53	14,000								0.67	94	ND(0.53)	1.4	ND(0.52)
その他	ND	21								ND	ND	ND	ND	ND
全β	29,000	120,000								30	460	26,000	43,000	46,000
H-3(約12年)	47,000	5,600								970	34,000	2,900	1,700	23,000
Sr-90(約29年)														

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(塩)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(塩)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻													
塩素(単位: ppm)													
Cs-134(約2年)													
Cs-137(約30年)													
その他													
全β													
H-3(約12年)													
Sr-90(約29年)													

* 本枠内が今回公表データ。他は6月9日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。

(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

5/8

6/8

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(塩)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							6月12日 8:05	6月12日 7:44	6月12日 7:31		6月12日 7:48	6月12日 8:23	6月12日 7:51	6月12日 7:26	6月12日 8:13
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)							ND(0.36)	1,400	140		ND(0.48)	9.5	ND(0.38)	ND(0.36)	ND(0.47)
Cs-137(約30年)							ND(0.51)	13,000	1,300		1.1	94	ND(0.45)	1.7	ND(0.55)
Mn-54(約310日)							0.37	ND	ND		ND	ND	ND	ND	ND
Co-60(約5年)							ND	10	ND		ND	ND	ND	ND	ND
その他															
γ															
全β							31,000	120,000	6,800		31	430	25,000	40,000	46,000
H-3(約12年)							分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)															

採取日	1,2号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(塩)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(塩)	3,4号機 汲み上げ水
採取時刻	6月12日 8:21														
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)	0.92														
Cs-137(約30年)	7.0														
Mn-54(約310日)	ND														
Co-60(約5年)	ND														
その他															
γ															
全β	130,000														
H-3(約12年)	分析中														
Sr-90(約29年)															

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東防壁北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取時刻	6月12日	6月12日	6月12日	6月12日	6月12日	6月12日	6月12日	6月12日	6月12日	6月12日		
採取時刻		7:06	7:33	8:17	7:41	7:50	7:58		6:48	6:46		
Cs-134 (約2年)		ND(0.44)	ND(0.60)	2.3	2.4	1.6	2.0		ND(0.56)	ND(0.36)	60	10
Cs-137 (約30年)		ND(0.41)	2.5	20	23	23	26		1.8	2.8	90	10
全β		ND(15)	ND(15)	29	26	29	36		ND(18)	ND(16)		
H-3 (約12年)		—	—	—	—	—	—		—	—	60,000	10,000
SI-90 (約29年)		—	—	—	—	—	—		—	—	30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 南放水口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	6月12日	6月12日	6月12日	6月12日	6月12日	6月12日	6月12日	6月12日	6月12日		
採取時刻	6:44	6:42	6:50	8:10							
Cs-134 (約2年)	ND(0.30)	ND(0.25)	ND(0.33)	ND(0.53)						60	10
Cs-137 (約30年)	2.2	1.7	1.8	4.2						90	10
全β	ND(16)	ND(16)	ND(16)	19						60,000	10,000
H-3 (約12年)	—	—	—	—						30	10
SI-90 (約29年)	—	—	—	—							

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/2

8/8

2018年6月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果

単位: Bq/L

	Gr2 (グループ2)		運用品目	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年6月7日	2018年6月7日			
採取時刻	8:29	8:29			
貯水量 [m ³]	2,320	2,320			
セシウム134	ND(0.81)	ND(0.43)	1	60	10
セシウム137	ND(0.71)	ND(0.48)	1	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし	検出されないこと※2		
全ベータ	ND(0.66)	ND(0.56)	5(1) ^(注)		
トリチウム	120	130	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 日本分析センター

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用品目の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134、セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

14:46 受

様式9-1(1/2)
1/1
(第18238報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成30年 6月13日 14時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第18233報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクBに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 9時53分 ・排水終了 : 13時37分 ・排水量 : 554m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
※添付の有・無	無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。